|  |  |
| --- | --- |
| 令和6年度（2024年度）用 | 小学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新編 新しい書写」  **年間指導計画作成資料**  **【３年】** |

令和6年（2024年）1月版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編　新しい書写 三」（第３学年）年間指導計画

| 月 | 単元名  学習指導要領との対応  他教科との関連 | 単元の目標 | 時数 | 学習活動  【書写のかぎ】 | 観点別評価規準 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4 | ●おかしな書きぞめ  ●書写の学び方  ◯毛筆を使って学習しよう  ・用具のじゅんび／用具のかたづけ方  ・書きやすいしせいと、筆記具の持ち方  ・毛筆で書いてみよう  ・点画の名前  表紙裏～p.11  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○１年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を理解することができる。  ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方・かたづけ方を理解することができる。  ○毛筆の筆圧と毛筆の穂先の向きについて理解することができる。  ◯基本点画の名称について理解することができる。 | 3 | ①１年間の学習の流れを見通す。  ②書写の学習の進め方を理解する。  ③毛筆の用具の置き方・扱い方・かたづけ方を確認する。  ④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。  【姿勢・持ち方】  ⑤毛筆でいろいろな線を書き、毛筆の運筆に慣れるとともに、毛筆の学習への関心・意欲を高める。  ⑥毛筆の筆圧や穂先の向きについて確認する。  ⑦点画の名称について確認する。  ⑧自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方・かたづけ方を理解している。  ○毛筆の筆圧について理解している。  ◯基本点画の名称について理解している。  ［思・判・表］  ○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を考えている。  ［主］  ○１年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、積極的に学習に取り組もうとしている。 |
| 5 | ◯「横画」  〈一〉  p.12～13  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○「横画」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「横画」の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「横画」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、「横画」の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○「横画」の書き方を理解している。  ○「横画」を正しく書いている。  ［思・判・表］  ○「横画」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「横画」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 6 | ◯「たて画」と「点」  〈下〉  p.14～15  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○「縦画」と「点」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「縦画」と「点」の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「縦画」、「点」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、「縦画」と「点」の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○「縦画」と「点」の書き方を理解している。  ○「縦画」と「点」を正しく書いている。  ［思・判・表］  ○「縦画」と「点」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「縦画」と「点」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 6  ・  7 | ◯「おれ」  〈日〉  p.16～17  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○「折れ」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「折れ」の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「折れ」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、「折れ」の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○「折れ」の書き方を理解している。  ○「折れ」を正しく書いている。  ［思・判・表］  ○「折れ」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「折れ」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
|  | ◇文字といっしょに  ・どうやって作るの　筆・和紙・すずり・すみ  p.18 | ○筆・和紙・硯・墨の作り方を知ることで、書写学習への意欲を高めることができる。 | ― | ①筆・和紙・硯・墨がどうやって作られているかを知り、書写学習に興味を持つ。 | ［主］  ○書写用具について知ることを楽しみ、意欲的に知ろうとしている。 |
| 9 | ▼生活に広げよう  ・原こう用紙に書こう  p.19  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)  【用具】鉛筆ほか  ★他教科との関連：国語 | ○既習の文字の整え方を理解し、原稿用紙に書く場面で生かすことができる。 | 1 | ①原稿用紙の書き方を確認する。  ②既習事項を確認する。  ③既習事項を生かして、原稿用紙に文章を丁寧に書く。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○既習事項を理解して、文字を正しく整えて書いている。  ［思・判・表］  ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○既習事項を生かして、進んで原稿用紙に書こうとしている。 |
| 9 | ◯文字の大きさと  字間  p.20～21  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(イ)  【用具】鉛筆 | ○漢字と仮名の大きさの関係を理解し、正しく整えて書くことができる。  ○適切な字間をとって書くことを理解し、正しく整えて書くことができる。 | 1 | ①漢字と仮名の大きさの整え方を見つける。  【配列】漢字と仮名の大きさ  ②漢字と仮名の大きさの整え方を確認する。  ③字間の整え方を見つける。  【配列】字間  ④字間の整え方を確認する。  ⑤漢字と仮名の大きさと字間の整え方に注意して書く。  ⑥自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○漢字と仮名の大きさの関係を理解している。  ○漢字と仮名の大きさを正しく書いている。  ○適切な字間をとって書くことを理解している。  ○字間を正しく整えて書いている。  ［思・判・表］  ○漢字と仮名の大きさの整え方を、どのように生かすか考えている。  ○適切な字間の整え方を、どのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、漢字と仮名の大きさや字間に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 9  ・  10 | ◯「左はらい」と  「右はらい」  〈人〉  p.22～23  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○「左払い」「右払い」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「左払い」「右払い」の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「左払い」「右払い」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、「左払い」「右払い」の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○「左払い」「右払い」の書き方を理解している。  ○「左払い」「右払い」を正しく書いている。  ［思・判・表］  ○「左払い」「右払い」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「左払い」「右払い」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 10  ・  11 | ◯「曲がり」と「反り」  p.24～25  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○「曲がり」「反り」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「曲がり」「反り」の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「曲がり」「反り」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、「曲がり」「反り」の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○「曲がり」「反り」の書き方を理解している。  ○「曲がり」「反り」を正しく書いている。  ［思・判・表］  ○「曲がり」「反り」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「曲がり」「反り」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 11 | ▼生活に広げよう  ・実験したことを記録しよう  p.26～27  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)  【用具】鉛筆・フェルトペンほか  ★他教科との関連：理科 | ○読みやすい実験記録の書き方と既習の文字の整え方を理解し、実験記録を書く場面で生かすことができる。 | 2 | ①実験記録の書き方を確認する。  ②既習事項を確認する。  ③既習事項を生かして、実験記録を丁寧に書く。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○読みやすい実験記録の書き方を理解している。  ○文字や行の整え方を理解している。  ○書き方を工夫して、読みやすく書いている。  ［思・判・表］  ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○既習事項を生かして、進んで実験記録を書こうとしている。 |
| 11  ・  12 | ◇文字といっしょに  ・名前を書こう（小筆）  p.28  ・書きぞめをしよう  〈正月〉〈明るい心〉  p.29～31  p.53～56  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)  【用具】毛筆（小筆） | ○小筆の姿勢や持ち方、使い方を理解し、既習事項に気をつけて、自分の名前を丁寧に書くことができる。  ○既習の文字の整え方を理解し、既習事項を生かして、書き初めを丁寧に書くことができる。 | 4 | ①小筆の姿勢・持ち方、使い方を確認する。  ②既習事項を確認する。  ③既習事項に気をつけて、小筆で自分の名前を丁寧に書く。  ④自己評価・相互評価をする。  ⑤既習事項を確認する。  ⑥既習事項に気をつけて、書き初めをする。  ⑦自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○小筆の姿勢や持ち方、使い方を理解している。  ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。  ［思・判・表］  ○既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○既習事項を生かして、進んで、毛筆を使って名前や書き初めを書こうとしている。 |
| 1 | ◯ひらがな  〈つり〉  p.32～33  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆 | ○平仮名の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 2 | ①平仮名の書き方の特徴を見つける。  【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、平仮名の「曲がり」  ②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。  ③毛筆の学習を生かして、平仮名の書き方を硬筆に広げる。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○平仮名の書き方を理解している。  ○平仮名の書き方に注意して、正しく書いている。  ［思・判・表］  ○平仮名の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、平仮名の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 1 | ◯筆順の決まり  p.34  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)  【用具】鉛筆（フェルトペン） | ○筆順の原則を理解し、正しく書くことができる。 | 1 | ①筆順の原則を見つける。  【書くときの動き】筆順  ②筆順の原則に注意して、筆順に従って書く。  ③自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○筆順の原則を理解している。  ○筆順の原則に従って、正しく書いている。  ［思・判・表］  ○筆順の原則を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、筆順の原則に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 2 | ◯点画の長さ  P35  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)  【用具】鉛筆 | ○点画の長さの整え方を理解し、正しく書くことができる。 | 1 | ①点画の長さの整え方を見つける。  【字形】点画の長さ  ②点画の長さの整え方を確認する。  ③点画の長さの整え方に注意して書く。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○点画の長さの整え方を理解している。  ○点画の長さを正しく整えて書いている。  ［思・判・表］  ○点画の長さの整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。  ［主］  ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、点画の長さの整え方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
|  | ◇文字といっしょに  ・書いて味わおう（俳句）  p.36  【用具】鉛筆  ★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。 | ― | ①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 | ［知・技］  ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。  ［思・判・表］  ○既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。 |
| 2 | ▼学びを生かそう  ・三年生のまとめ  〈水〉  p.37～39  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)  【用具】毛筆・鉛筆  ★他教科との関連：国語 | ○自分のめあてを持ち、既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。 | 3 | ①１年間の既習事項を振り返る。  ②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。  ③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○既習事項を理解している。  ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。  ［思・判・表］  ○既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○自分のめあてを持って学習に取り組み、その評価を今後に生かそうとしている。 |
| 3 | ▼学びを生かそう  ・はがきでつたえよう  p.40～41  ◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)  【用具】鉛筆・フェルトペンほか  ★他教科との関連：国語 | ○読みやすいはがきの書き方と既習事項を理解して、はがきを書く場面で生かすことができる。 | 2 | ①はがきの書き方を確認する。  ②既習事項を確認する。  ③既習事項を生かして、はがきを丁寧に書く。  ④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］  ○読みやすいはがきの書き方を理解している。  ○既習事項を理解して、正しく整えて書いている。  ［思・判・表］  ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。  ［主］  ○今までの学習を生かして、進んではがきを書こうとしている。 |